

カナンライフサポート

NEWS

ちょこっと雑学

身近な大病のがん体験談

実際にがんに罹患された方の体験談をシリーズで掲載します。

喉頭・咽頭がん 45歳 男性 会社員

右頸部に腫れがあり、気になって検査するも陰性でした。半年の経過観察で腫れも引いたので、すっかり安心していました。

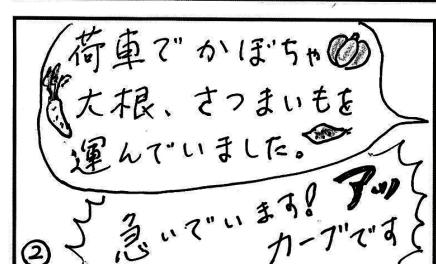
数年後に再度頸部の腫れが再発。病院嫌いな私は、なかなか病院にはいかず、大きく腫れてから受診しました。すぐにPHVの中咽頭がんとの診断されました。リンパ節に転移もある状態で手術は出来ず、放射線と薬物治療がはじまりました。最初の放射線治療で味覚が無くなり、現在でもほとんど味覚は戻らずにいます。最近は肺転移や鎖骨あたりにも転移が見つかったり、腹部に転移ではない腫瘍が出来たりと、良い状態ではありません。咳、血痰、食事が、喉につかえ、咳き込み、嘔吐などの症状があります。私の人生の残された時間が気になるようになりました。今は有限な時間で何ができるかを模索しています。

勇気づけられた言葉・場面

私は身近な人には明るく振舞い、家族や周りを心配させないように気丈にしています。治療も経過も、包み隠さず話しています。妻には、そんな私の姿に「勇気づけられている」と言われます。

精一杯、がんと向き合い生きていきたいです。

ゆめちゃんの 日記



当社では病気・ガンのリスクに備えた最新の保険商品を取り扱っています

[発行] 株式会社 カナン

仙台市青葉区一番町 1-6-19 壱番館ビル 607

TEL: 022-397-8452 e-mail: y.sasaki@supportcanaan.com

お問合せは 佐々木・茂永まで